

## 水系ダルマ用塗料



赤いダルマは縁起物として日本人に親しまれています。ダルマ本体は、胡粉等を膠で固めて形作られ、これに赤エナメルラッカーを塗ってまいりました。ラッカーは塗装する際にシンナーで薄めて使用するため、人体に悪影響をもたらします。また、臭いも強く、引火の危険も伴います。平成18年、有機溶剤の大気汚染を防止するため建築基準法の改正があり、溶剤系塗料は水系塗料に変わりつつあります。水系ダルマ用塗料は、高崎の達磨製造協同組合で採用され、実績を積み重ねてまいりました。

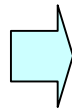
環境にやさしく、人にやさしい太洋塗料の水系ダルマ用塗料を是非お試しください。

### 数々の優れた特徴

1. 水性なので扱いやすく、希釈や洗浄が水でできます。
2. シンナーで薄めなければならないラッカーに比べ、安全性に優れています。
3. ツヤ有りの鮮明な赤色に仕上り、ラッカー仕上げと比べ、ツヤと硬さ等遜色がありません。
4. ラッカーと異なり塗り重ねが可能ですので、塗装不良の際、重ね塗りができます。
5. 従来のダルマ同様、塗膜の上に目やヒゲ、模様などが上書きできます。
6. 1時間以内で乾燥します。(23℃、50%RHの時)
7. 塗装方法は、従来どおり浸漬塗りができます。



塗装前



塗装後

